議案審議

物価高騰対応重点支援給付金

問 **3万円給付金対象世帯の給付漏れ対応策は。**

答 対象世帯で申請しておらず、受付期限後に問合せがあった世帯数は10世帯程あった。受付が終了となった3万円給付は、市の財源や今後の国の支援などを勘案し検討したい。現在進めている7万円給付事業で問合せがあった方々には、個別に案内の電話をかけるなど対応したい。

旧小佐野中学校解体事業

問 **解体工事中に行ったアスベスト分析調査の結果、含有建材が確認されたとのことだが、これによって工期に影響はあるのか。また市民、地域住民への影響は。**

議案審議の動画はこちら

答 工期が約1ヶ月延長されて3月29日までの解体工事を見込んでいる。今議会においての可決とその後の仮契約の議決がされれば市民に周知を図る。

債務負担行為

外国都市交流事業

問 **台湾台北市で開催されるタグラクビー大会を中心とした国際文化交流の内容は。また、この事業に小学生を派遣する経過及び選考方法は。**

答 子ども国際交流協会が、台湾と釜石の小学生の国際交流プログラムを2012年から3回台湾で開催。今回、参加要請があり、これまでの復興支援に対する感謝を伝えるために参加予定である。また、市内の小学生5、6年生から広く公募し、引率者は2名を予定している。

新市庁舎建設事業

問 **新市庁舎の請負契約で、完成建物に不都合あった場合の業者の責任期間を5年にすべきと提言したが、経費が掛かるから2年にするという。その経費は積算・精査をしたのか。**

答 業者の負担を考え、積算はしなかった。資材高騰等の現状から、経費を加算しても責任期間が5年では請け負ってくれる業者がいるか心配だ。2年としてしっかりと施行してもらう方が得策と判断した。

市営住宅等の指定管理

問 **35件を一括契約する内容及び契約金額、市内の業者の参加は。また、釜石市営住宅等の管理、市で行う体制作りや維持管理・修理は、地元業者を使う契約をすべきでは。**

答 指定管理者の申請は、岩手県建築住宅センターの1社のみで、選定委員会を開催し決定。金額は1億3千万円で契約予定。

また、防火施設等の維持管理を指定管理者から情報収集し、今後は地元業者へ契約する勉強を行う。

釜石エール券事業

問 **エール券事業自体を知らない方々がいる。また、生活に困窮しているなど、真に必要とする方に届いていないのでは。支援を必要としている方々に手を差し伸べて頂きたい。**

答 福祉サイドでは一部支援給付金での形で、給付を行っている状況にある。キャッシュレスにするのか、紙にするのか検討した。今後、新たな取組、改善ができないのか考えていきたい。

議会の動き

11月・・・・・・・・・・・
15・議会改革特別委員会研修会
・民生常任委員会
29・会派代表者協議会
・経済常任委員会
視(釜石港コンテナ航路セミナー)(北上市)

12月・・・・・・・・・・・
4・議会運営委員会
・議会だより編集特別委員会
8・議会運営委員会
11・12月定例会(～22日)
・民生常任委員会
・議会だより編集特別委員会
・会派代表者協議会
13・議会改革特別委員会理事会
15・民生常任委員会
18・経済常任委員会
19・総務常任委員会
21・議会運営委員会
22・議会運営委員会
26・議会だより編集特別委員会
・会派代表者協議会

1月・・・・・・・・・・・
5・議会だより編集特別委員会
11・経済常任委員会
・議会だより編集特別委員会
15・議会だより編集特別委員会

視…行政視察